

【令和８年度】

第２０回八潮市新人オーディション

（クラシック音楽）

参加者募集要項

令和８年１２月１２日（土）開催

主催：八潮市

後援：八潮市教育委員会

第20回 八潮市新人オーディション参加者募集要項

八潮市では、クラシック音楽の若手アーティストの発掘及び活動を支援し、芸術文化の振興を図るため、第20回八潮市新人オーディション実施要領に基づき、「参加者募集要項」を定め、オーディションに参加する若手音楽家を募集します。

また、オーディション入賞者に対し、八潮市での音楽活動にご支援・ご協力いたします。

1 開催日時

令和8年12月12日（土）午後1時～午後5時30分

※応募数により開始時間等が前後する場合があります。

2 会場

八潮市民文化会館（八潮メセナ）ホール

（規模：収容人数544人）

埼玉県八潮市中央1丁目10-1

3 応募対象

ソロ（ピアノ、弦楽器、管楽器、声楽）

アンサンブル（ピアノ連弾、二重奏、三重奏、四重奏、五重奏）

例：ピアノ連弾、ピアノ三重奏、ピアノ四重奏、ピアノ五重奏、

弦楽三重奏、弦楽四重奏、弦楽五重奏、

木管三重奏、木管五重奏、重唱

※ピアノ使用は、1台となります。（当館備品：スタインウェイ D-274）

4 応募資格

15歳～35歳までのアーティスト又はアーティストを目指す方

（年齢は、令和8年12月12日現在）

※過去に本市のオーディションで最優秀賞を受賞した方は、応募できません。

5 選曲

課題曲は設けませんが、クラシック音楽に限ります。（オリジナルアレンジ作品は不可）

選曲は自由とし、複数曲、または1曲10分以上の曲も可能ですが、時間となりましたら演奏途中で終了していただきます。

なお、申込み後の曲目の変更はできません。

6 演奏時間

7分以上10分以内

※オーディションの参加人数及び進行状況により、演奏の途中で終了していただくことがあります。

7 審査方法及び講評

審査は、部門に関係なく全審査員によって行います。

参加者個々の講評については、後日講評結果として郵送にてお知らせします。

8 審査結果発表

入賞者の発表は、八潮市公式ホームページ及びピティナのホームページにて令和8年12月14日(月)に行う予定です。

9 入 賞

最優秀賞(八潮市長賞)……1名

優 秀 賞……………2名程度

審査員特別賞……………2名程度

※オーディションの内容により、該当者がいない場合もあります。

10 表彰等

賞状等:入賞者全員に賞状。

最優秀賞受賞者には賞状に加えてロフィーを贈呈します。

副 賞:入賞者には八潮市民文化会館を会場としたコンサート(2027年4月1日から2028年3月31日までに開催するコンサート)において、1回を限度として、本市と共催を希望することができます。

その他、入賞者には八潮市民文化会館が主催する、ダイヤモンドアフタヌーンコンサート、アウトリーチコンサート等への出演依頼を予定しています。

11 参 加 費

1人 6,000円

12 経 費

オーディション参加に係わる費用等(交通費、食事代、伴奏者、譜めくり、ピアノ1台以外の楽器等)については、参加者の負担になります。

13 募集数・実施最少人数

約25名

ただし、応募者数が5名未満の場合は、実施しません。

14 演奏方法等

- ・伴奏を必要とする方は、伴奏者を同伴してください。
- ・譜めくりを必要とする方は、各自準備してください(伴奏者の譜めくりも同様)。
- ・オーディションの出演順は、当方にて決定後ご連絡いたします。原則として、出演順の希望・変更は受付られません。
- ・当日の演奏の録画、録音は固くお断りします。

15 応募申込期間等

応募申込期間：令和8年9月1日(火)～11月3日(火・祝)

申 込 先：ピティナ提携コンクール Web 申込受付の方法による。

URL は、次のとおりです。

<https://partners.piano.or.jp/>

ただし、募集定員に達した場合は、締め切ります。

16 審査員

【プロフィール】

審査員長 佐藤 展子(さとう のりこ：ピアノ)

東京音楽大学付属高校、同大学ピアノ演奏家コース、同大学院修士課程修了。在学中、特待生奨学金を得る。英国王立音楽院に奨学金を得て短期留学。第 25 回ピティナ・ピアノコンペティション特級金賞グランプリ受賞。日本フィルハーモニー交響楽団、アンサンブル信州 in 宮田と共演。ソロ活動の他、世界的フルーティストW.ベネット氏のマスタークラスで伴奏ピアニストを務めるなど、アンサンブルピアニストとしても国内外で活動。また、全日本ピアノ指導者協会主催「学校クラスコンサート」(これまでに延べ 190 校以上を訪問)、越谷市主催「地域のアーティストとホールの共同企画」にアーティストとして登録、市民や子供達に向けた演奏活動も活発に行っている。現在、東京音楽大学専任講師、八潮市音楽大使、八潮市市民活動推進委員会委員。

黒澤 麻美(くろさわ あさみ：声楽/ソプラノ)

東京音楽大学声楽演奏家コース、同大学研究科オペラコース修了。ロシア国立極東芸術大学大学院を首席で修了。全日本音楽コンクール高校の部東日本第1位。ウラジオストク青少年国際音楽コンクールグランプリ及び現代歌曲最優秀歌唱賞受賞。ウクライナ国際音楽コンクール第1位。ロシア国立ヤクーツク歌劇場にてオペラデビューをする。指揮/沼尻竜典&TMP ショスタコーヴィチ「交響曲第14番(死者の歌)」、大和証券 Presents「西本智実サロン・ド・リュクス」、指揮/A.ラザレフ&日本フィルハーモニー チェイコフスキー「ロメオとジュリエット(二重唱)」などのロシア演目に出演。東京にて定期的にリサイタルを開催。演奏活動の他、歌唱のためのロシア語発音、及び歌唱指導を後進や演奏家に行っている。現在、東京音楽大学及び大学院講師。黒澤麻美ロシア声楽曲研究会主宰。声楽サロン・サラヴィエイ主宰。二期会会員。

鈴木 智華子(すずき ちかこ : ピアノ)

大学在学中よりヤマハ音楽教室ピアノ講師として後進の指導にあたりながら、八潮市の自宅にてピアノ教室を始める。卒業後、ヤマハジョイントコンサートにて講師演奏に出演。音楽療法を中山晶代、ハーブを井田美幸、ヨゼフ・モルナール各氏に師事。1991 年自宅ピアノ教室に専念。2005年1月より、八潮メセナにて「ダイヤモンドアーティストコンサート」に3年連続出演。現在、PTNA草加・越谷南支部運営委員会の一員として、支部企画のSKピアノステップアップレッスン、夏休みアンサンブル体験会、アンサンブル企画「室内楽ステップ」を開催し、音楽の力で多くの地域の活性化に導く活動に力を注いでいる。楽しいレッスンライフの会 PEN 会員。(一財)ヤマハ音楽振興会 PSTA 指導者。全日本ピアノ指導者協会指導者会員。

竹中 勇人(たけなか はやと:弦楽器/ヴァイオリン)

新潟県出身。6歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学付属高等学校を経て、東京音楽大学卒業。在学中特待生奨学金を得る。大学卒業と同時に新日本フィルハーモニー交響楽団に1stヴァイオリン奏者として入団。同年、東京音楽大学研究科に入学。同大学のヨーロッパツアーに参加し、ハノーヴァー、ベルリン、ケルン、ザルツブルグで西村朗氏の「NIRVANA」の初演を行う。また、新日本フィルのメンバーと日本各地で室内楽の演奏会を開く。ヴァイオリンを二村英之、中道三代子の各氏に師事。またL. カプランのレッスンを受ける。現在東京音楽大学非常勤講師。

豊永 美恵(とよなが よしえ:管楽器/クラリネット)

名古屋音楽大学を卒業後、ハンガリー政府給費奨学生及び、文化庁新進芸術家海外研修員としてハンガリー国立リスト音楽院を修了。これまでブダペスト春の音楽祭、北九州国際音楽祭、文化庁主催「未来を担う音楽家たち 2011」、東京・春・音楽祭などに出演。艶やかな音色と表現力溢れる演奏は、クラシック音楽から民族音楽まで多岐にわたり、積極的にハンガリーの作品を取り上げ、2016 年にはブダペストにて熊本地震チャリティーコンサートのゲストソリストを務めるなど、日本とハンガリー音楽界の親善大使的存在となるなど精力的に活動している。演奏会の企画コーディネートその他、文化庁「芸術家派遣事業公演」、PTNA 主催「クラスコンサート」、福井文化振興事業団「出張音楽堂コンサート」など多くの青少年育成プログラムに取り組んでいる。岩城宏之音楽賞 2009 受賞。2013 年 CD「Memories of Hungary」発売。D'Addario リード専属アーティスト。日本クラリネット協会理事。ピティナ・ステップ室内楽アドバイザー。東京ジュニアオーケストラソサエティ講師。ドルチェ東京ミュージックアカデミー講師。福井大学非常勤講師。

17 主 催 等

主催：八潮市

後援：八潮市教育委員会

18 そ の 他

- ・広報、記録用として、当日のオーディションの状況を写真撮影及び録音します。
(オーディション開催時の写真は、次回のオーディションPR用に使用します。)

19 問い合わせ先

〒340-0816 埼玉県八潮市中央1丁目10番地1

八潮市市民活力推進部市民協働推進課

八潮市民文化会館(八潮メセナ)

担当：太田、盛内

電話：048-998-2500

URL : <https://www.city.yashio.lg.jp/>

※月曜休館(祝日は開館)